



# 甲南大学経済学会 学会ニュース第一号

ゼミ紹介・総会・新任インタビュー

【目次】

ゼミ紹介

平成 29 年度 甲南大学経済学会 総会

前期講演会

新任の先生へのインタビュー（中川先生）

# ゼミ紹介

## 本年度の開講ゼミ

青木ゼミ  
足立ゼミ  
石川ゼミ  
市野ゼミ  
稲田ゼミ  
上島ゼミ  
永廣ゼミ  
岡田ゼミ  
奥田ゼミ  
春日ゼミ  
高ゼミ

小山ゼミ  
柘植ゼミ  
筒井ゼミ  
寺尾ゼミ  
中川ゼミ  
中島ゼミ  
林ゼミ  
平井ゼミ  
村澤ゼミ  
森ゼミ  
森本ゼミ

# 平成 28 年度 甲南大学経済学会 総会

## 《議題》

- (1) 平成 28 年度 活動報告
- (2) 平成 28 年度 決算報告
- (3) 平成 28 年度 会計監査報告
- (4) 平成 29 年度 評議員の選出
- (5) 平成 29 年度 監査委員の選出
- (6) 平成 29 年度 活動方針の提案
- (7) 平成 29 年度 予算案の選出

# 前期講演会

講演者：株式会社ビジネスリテラシー代表取締役  
神瀬邦久様

タイトル：～大学生活の目標と行動計画～

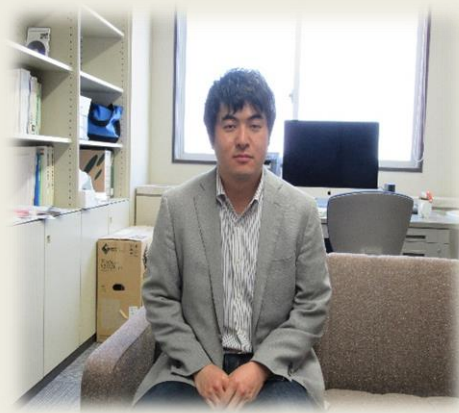
## 【講演趣旨】

これから始まる大学生活四年間をどのように過ごすのか。講演会の対象者となる一回生にとって、大学での四年間はどうのように生活するか。

一回生の早いうちから具体的な行動計画をたて、四年後に自分の理想に近づくことが出来る様になるためには何を気を付けるべきか、という思いから。



# 新任中川先生 インタビュー



○着任しておよそ一ヶ月たちますが、甲南の学生にどんな印象を持ちましたか？

まだ、よく分かりませんが、いい意味で元気な学生が多い

という印象を受けました。  
一以前勤めておられた下関市立大学とは学生の雰囲気は違いますか？

大きくは変わらないですね。まだ、講義でしか学生との関わりが無いので、分かりませんが。

○中川先生の趣味は？

料理です。得意料理はハンバーグですね。

○ご出身は？

三重県です。

○好きなことばは何ですか？

「立ち向かう人の心は鏡なり」という言葉です。自分が立ち向か

う、つまり相手にする人が、自分にとってどういう風に見えるか、それは実は自分自身の心の鏡であるということです。こちらが誠意を持って接していれば、相手も誠意を持って接してくれるように見える。こちらが自分の利益のみを追求して私利私欲に走ると、相手もそういう風に接してくるようになる。だから、周りの人との間で色々あった時には、自分にも原因があるのではないかと、反省の機会にするように心掛けています。

○大学、大学院では、公共経済学についてどのような勉強をしていたのですか？

大学では、公共経済学系のゼミに入って、いろんなことを勉強しました。ゼミではディベートをしたり、政策を考えて発表したりして、そういう中で公共経済学に関心を持っていきました。大学院では、ミクロ経済学とかマクロ経済学とか計量経済学とかを、しっかり勉強して、その上で公共経済学の研究をして卒業しました。

一学部の卒業論文のテーマは何ですか？

地方自治の理論分析がテーマでした。手元に論文がないのですが、たしか、二つの自治体があって、隣の自治体でうまくいっている政策の真似をするという相互作用がある時に、どういう事になる

のかとかいう話を、ゲーム理論を使って研究しました。

○研究をしていて大変なことは何ですか？

論文を書くのが大変ですね。理論の研究をしているので、なかなか書くのが難しいです。いいアイデアを見つけて、それを論文の形にしていくのですが、そもそも、いいアイデアが中々出てこないし、アイデアがあっても、それをうまく論文としてまとめ上げるのも難しい。論文は、英語で書くのですが、アメリカ人やイギリス人が読むと良い英語になっていない。英語が下手だと言われることも多くて、辛いところですね。

○今年の後期からゼミを持たれますが、どの様なゼミにしたいですか？

学生さん次第ですね。私がやりたいことと、学生さんがやりたいことと、両方考えなければなりませんよね。学生さんを無視してこちらのやりたいことをやるわけにはいかないのです。私としては、政策を分析することをテーマに掲げているんですが、難易度や研究の水準をどのレベルに設定するのかは、学生さんを見ながら考えていくつもりです。学生さんが最終的に、このゼミで成長したと思ってもらえるようなゼミにできればいいなと思っています。

—どんな学生に来てもらいたいで

すか？

新しいゼミなので、新しいことに挑戦しようという人に来てもらいたいと思います。今の二年生は私の授業を受けたことが無いので、まったく知らない教員のゼミに来ることになります。先輩もいないですし伝統もないですが、逆に、知らないから面白い、何もないところに新しく作っていくのが面白い、と思ってくれる人に来てもらいたいですね。

### ○学生時代に楽しかった思い出は？

楽しかったのはゼミとサークルですね。サークルは、大学生協の学生委員でした。大学生協の活動を学生のニーズに合うように変え

ていこうという活動をしていました。

### ○授業を行うにあたり、気を付けていることやこだわりはありますか？

担当している公共政策の授業では、授業のスタイルとして穴埋め式のプリントを配っています。ずっとプリントをやっていると飽きてくるので、途中で息抜きのクイズをいれています。その回の内容に関係のあるような、でも、テストには出さない、うんちく的なものですが、それを授業の途中にしています。

### ○甲南大学で経済学を教える中で意気込みや学生に向けてのメッセ

ージをおねがいたします。

私としては、「世界に通用する紳士を育てる」という大きな目標に向かって、経済学を教えていきたいと思います。学生さんには、自分の良いところをどんどん伸ばしてほしいです。人にはもちろん欠点がありますが、そこにこだわり過ぎずに、どんどん個性を伸ばしてほしいです。そして、そのために色んな挑戦をしてほしいと思います。